

2026年度学習支援計画書（シラバス）

科目名			担当講師	
服飾造形			木寺 早月	
授業科目区分	授業形態	学科名	学年	時間数
必修	実技	ファッションクリエイト科	2	5単位（175時間）
担当講師の経歴又は実務経験				
アパレル販売職を経験後、服飾専門学校教員に就任				
授業概要				
衣服製作におけるデザイン、作図、縫製の知識、技術の習得と応用				
学習到達目標				
一年次よりもさらに知識と技術を深め、服作りの行程、素材選びなどを学生自身で考えられる力をつける。				
テキスト及び教材				
文化ファッション大系服飾造形講座など				
授業内容				
回	テーマ	内 容		
1～5	パターン演習	基本的な原型・パターン展開の復習、演習		
6～20	パンツ原型	パンツ原型の製図、仮縫い、試着補正、パターン修正		
21～90	夏に向けた作品製作 (パンツ、アウター)	パンツ、アウターのセットアップのデザイン検討 パターン作成、仮縫いを行い、デザインやバランスを調整 デザインに沿う素材を選び縫製する		
91～135	素材研究 ピッグスキン (グループ製作)	ピッグスキンを使用したデザインを検討し選定する グループごとにパターン作成、仮縫い、裁断、縫製		
136～140	まち飛び作品	行事販売用の商品製作		
141～210	総裏コート	素材に合わせたデザイン検討 パターン作成、仮縫いを行い、デザインやバランスを調整 デザインに沿う素材を選び縫製する		
211～320	春に向けた作品製作	デザインの確定 パターン作成、仮縫いを行い、デザインやバランスを調整 裁断、縫製、小物制作		
321～330	自由作品製作	自由に作品を製作する		
成績評価の方法及び基準				
構造理解度、製作知識度、作品完成度、表現力などを授業内、提出物により評価する。				
評価		成績評価の到達度		
A	優れている	理解、知識、技術にすぐれている		
B	普通	一定の理解、知識、技術がある		
C	やや劣る	ある程度の理解、知識、技術がある		
D	劣る	理解、知識、技術がやや不足している		
E	不合格	理解、知識、技術が不足している		